

ステップ	運 転 操 作	参 考 事 項	備 考
	<p style="text-align: center;">AC系パージライン</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. R/B 通常給気隔離弁 [BF3-1, BF3-3] R/B 通常排気隔離弁 [BF3-2, BF3-4] を開可能とするため、隔離信号 (D/W 圧力高他) をバイパス (ジャンパー) する。 ・PNL9-34 (T5) C21129A ㊶_ク～㊶_シ ジャンパー ・PNL9-34 (T-8) C21130A ㊸_ク～㊶_シ ジャンパー 2. PCV パージ側ベント弁 [AO-16-217] を開可能とするため、下記隔離弁の隔離信号をバイパス (ジャンパー) する。 PNL9-42 (T2) ㊳_ク～㊳_シ ジャンパー 3. R/B 通常給気隔離弁 [BF3-1, BF3-3] R/B 通常排気隔離弁 [BF3-2, BF3-4] を開とするため、格納容器隔離信号をリセットする。 PNL9-34 CS 1129 リセット PNL9-34 CS 1130 リセット 4. R/B 通常給気隔離弁及び排気隔離弁 [BF3-1, 3-2, 3-3, 3-4] を開とする。 5. R/B 送, 排風機を起動する。 6. 不活性ガス系隔離信号バイパスキースイッチを「圧力抑制室」(S/P 水位計 OS の場合「格納容器」) 側にする。 7. PCV パージ側ベント弁 [AO-16-217] を「開」とする。 8. 圧力抑制室ベント弁バイパス弁 [AO-16-206] (S/P 水位計 OS の場合、格納容器ベント弁バイパス弁 [AO-16-208]) を「開」とする。 9. 格納容器パージファンバイパス弁 [DV-1] を徐々に「開」とする。 (以上の操作で S/P (D/W) の減圧ができない) (い場合には更に以下の操作を行う。) 10. 圧力抑制室ベント弁 [AO-16-205] (S/P 水位計 OS の場合、格納容器ベント弁 [AO-16-207]) を開可能とするため、下記隔離弁の隔離信号をバイパス (ジャンパー) する。 AO-16-205 PNL9-41 (T2) ㊵_ク～㊵_シ ジャンパー 		<p>参考資料 (参考 5) (図 3)</p>

ステップ	運 転 操 作	参 考 事 項	備 考
	<p>A0-16-207 PNL9-41 (T2) ⑤7 ~ ⑥0 ジャンパー</p> <p>11. 圧力抑制室ベント弁[A0-16-205] (S/P 水位計 OS の場合, 格納容器ベント弁 [A0-16-207]) を「開」する。 (補 2)</p> <p style="text-align: center;">SGTSライン</p> <p>1. 非常用ガス処理系入口弁 (R/B 側) [BF3-5A, BF3-5B] の COS を全閉位置にする。 (補 3) (SGTS が運転中の場合は停止する。)</p> <p>2. SGTS A (B) の出入口弁を全開にする。 SGTS A 入口弁 BF3-6 SGTS A 出口弁 BF3-7 (SGTS B 入口弁 BF3-8) (SGTS B 出口弁 BF3-9)</p> <p>3. 不活性ガス系隔離信号バイパスキースイッチを「圧力抑制室」 (S/P 水压計 OS の場合「格納容器」) 側にする。</p> <p>4. PCV SGTS 側ベント弁[A0-16-218]を「開」する。</p> <p>5. 圧力抑制室ベント弁バイパス弁[A0-16-206] (S/P 水位計 OS の場合, 格納容器ベント弁バイパス弁[A0-16-208]) を現場手動ハンドルにより徐々に「開」とする。 (補 4)</p> <p>6. SGTS A (B) 入口流量 FIC-E2-3 (4) の指示を確認する。 (以上の操作で S/P (D/W) の減圧ができな い場合には更に以下の操作を行う。)</p> <p>7. SGTS A (B) を起動する。</p> <p>8. 圧力抑制室ベント弁[A0-16-205] (S/P 水位計 OS の場合, 格納容器ベント弁[A0-16-207]) を開可能とするため, 下記隔離弁の隔離信号をバイパス (ジャンパー) する。 A0-16-205 PNL9-41 (T2) ⑤2 ~ ⑤6 ジャンパー A0-16-207 PNL9-41 (T2) ⑤7 ~ ⑥0 ジャンパー</p> <p>9. 圧力抑制室ベント弁[A0-16-205] (S/P 水位計 OS の場合, 格納容器ベント弁[A0-16-207]) を「開」する。 (補 2)</p>	<p>(補 2) 圧力抑制室ベント弁[A0-16-205] を開にすると, SGTS 及びパージファンラインの耐圧が低いため破損し, 建屋内が PCV 内ガスにて汚染する可能性がある。</p> <p>(補 3) SGTS を PCV 排気運転モードに使用するには, PCV 内のガスを原子炉建屋に流入させないため SGTS 入口隔離弁 [BF3-5A, BF3-5B] を全閉させる必要がある。</p> <p>OS : オーバースケール</p> <p>(補 4) 圧力抑制室ベント弁バイパス弁 [A0-16-206] の「開」操作は, 現場の手動ハンドルにより徐々に行う。CS 操作により開にすると, SGTS 及びパージファンラインの耐圧が低いため破損し, 建屋内が PCV 内ガスにて汚染する可能性がある。 (R/B に入れない場合, SGTS A (B) 入口弁 [BF3-6 (8)] を手動にて徐々に「開」操作する。 この場合, 2. で行う SGTS A (B) 入口弁操作を 5. の後に行うこと。)</p> <p>(補 2) 圧力抑制室ベント弁[A0-16-205] を開にすると, SGTS 及びパージファンラインの耐圧が低いため破損し, 建屋内が PCV 内ガスにて汚染する可能性がある。</p>	<p>参考資料 参考 5 図 3</p>